



報道関係者各位

フォーアールエナジー株式会社

2014年2月7日

フォーアールエナジー、世界初のリユース電池を使用した 大容量蓄電池システムを開発

～大阪市此花区夢洲に於ける、実証実験に使用～

フォーアールエナジー株式会社注1（本社：神奈川県横浜市、社長 坂上尚、以下 4R エナジー）は、世界で初めて注2、電気自動車の駆動用として使用されたリチウムイオンバッテリーを複数接続した大容量蓄電池システムを開発しました。本システムは、大阪市此花区夢洲に於ける実証実験用として使用されます。今回開発したシステムでは、日産自動車の100%電気自動車「日産リーフ」にて使用されたリチウムイオンバッテリー16台分を車両から回収し、大容量蓄電池システムとして再構成しています。現在は16台のリチウムイオンバッテリーを搭載していますが、最大24台分まで増設も可能です。

本システムは、4R エナジーの親会社である住友商事株式会社が、平成25年度「再生可能エネルギー導入のための蓄電池制御等実証モデル事業」として環境省から助成を受けて実施する3カ年の実証事業にて使用されます。今回、約10万kmを走行した電気自動車16台から回収したリチウムイオンバッテリーを使用しており、本実証事業の中で、リユース電池の有効性を検証しながら、実用化を目指したシステム作りを目指していきます。

今後、再生可能エネルギーの大量導入時の系統電力安定化や、大型電力需要家の電力ピークカット等のニーズに、蓄電池が活用される事が期待されております。当社は、こうしたニーズに対して、電気自動車から回収したリユース電池を活用した蓄電池システムを展開していく事で、低価格で高品質な蓄電池システムを実現させ、電力需要安定化や環境負荷低減に貢献していきます。

注1 フォーアールエナジー株式会社は、日産自動車株式会社と住友商事株式会社により、電気自動車で使用した後の蓄電池を自動車用途以外に再利用していく目的で、2010年9月に設立した会社です。

注2 2014年1月時点当社調べ

【大容量蓄電池システムの概要】

システム概要	<ul style="list-style-type: none">・ 20 フィートコンテナ 2 本・ PCS 容量 : 0.6MW・ 蓄電池容量 : 0.4MWh
実証概要	<ul style="list-style-type: none">・ ピークカット・ PV 出力変動抑制・ 系統停電時バックアップ
設置場所	大阪市此花区夢洲 大阪市環境局北港事務所敷地内

【今回発表する大容量蓄電池システム】



蓄電池システム全景



前面開口部

【本件に関するお問い合わせ先（広報窓口）】

フォーアールエナジー株式会社

TEL : 045 - 263 - 6718

URL : <http://www.4r-energy.com>